

令和7年2月27日  
午後6時30分～

## 令和6年度第3回世田谷区認知症施策評価委員会 次第

### 1 開 会

### 2 挨 拶

### 3 議 題

- (1) 令和6年度第2期世田谷区認知症とともに生きる希望計画に基づく取組みの進捗状況及び評価について …資料2
- (2) 各委員による事例紹介及び意見交換について …資料3

### 4 今後のスケジュール

|           |                        |   |
|-----------|------------------------|---|
| 令和7年6月～7月 | 令和7年度第1回世田谷区認知症施策評価委員会 |   |
| 10月～11月   | 令和7年度第2回               | 〃 |
| 令和8年2月～3月 | 令和7年度第3回               | 〃 |

### 5 閉 会

#### 配付資料

- 資料1 世田谷区認知症施策評価委員会 委員・パートナー名簿
- 資料2 第2期世田谷区認知症とともに生きる希望計画に基づく取組みの進捗状況及び評価について
- 資料3 各委員による事例紹介及び意見交換について
- 参考資料 令和6年度地域包括ケアの地区展開報告会  
～参加と協働による地域づくりの取組み～（一部抜粋）[発表資料]

## 世田谷区認知症施策評価委員会名簿（令和6年10月1日～令和8年9月30日）

|    | 区分       | 氏名        | 職（所属）等                                   |
|----|----------|-----------|------------------------------------------|
| 1  | 本人       | 貫 田 直 義   | テレビ東京アメリカ元社長、<br>元テレビ東京プロデューサー           |
| 2  | 本人       | 丹 野 玲 子   | 元介護職                                     |
| 3  | 学識経験者    | 大 熊 由 紀 子 | 国際医療福祉大学大学院教授                            |
| 4  | 学識経験者    | 村 中 峯 子   | 神奈川工科大学健康医療科学部看護学科 特命教授                  |
| 5  | 学識経験者    | 田 中 富 美 子 | 弁護士、世田谷区社会福祉協議会成年後見センター<br>事例検討委員会副委員長   |
| 6  | 学識経験者    | 永 田 久 美 子 | 認知症介護研究・研修東京センター副センター長<br>（研究部部长）        |
| 7  | 学識経験者    | 西 田 淳 志   | （公財）東京都医学総合研究所社会健康医学研究センター長              |
| 8  | 専門医      | 大 島 健 一   | 都立松沢病院認知症疾患医療センター長                       |
| 9  | 専門医      | 長 谷 川 幹   | 世田谷公園前クリニック名誉院長                          |
| 10 | 地区医師会    | 太 田 雅 也   | （社）世田谷区医師会副会長                            |
| 11 | 地区医師会    | 山 口 潔     | （社）玉川医師会理事                               |
| 12 | 地区歯科医師会  | 村 上 直 弘   | （公社）世田谷区歯科医師会担当理事                        |
| 13 | 地区歯科医師会  | 栗 屋 剛     | （公社）玉川歯科医師会担当理事                          |
| 14 | 地区薬剤師会   | 佐 伯 孝 英   | （社）世田谷薬剤師会監事                             |
| 15 | 地区薬剤師会   | 橋 元 晶 子   | （社）玉川砧薬剤師会理事                             |
| 16 | 地域団体     | 小 池 宗 和   | 世田谷区民生委員児童委員協議会副会長                       |
| 17 | 地域団体     | 高 橋 和 夫   | 世田谷区町会総連合会副会長                            |
| 18 | 地域団体     | 小 塚 千 枝 子 | 世田谷区商店街連合会女性部相談役                         |
| 19 | 地域団体     | 高 橋 聰 子   | 在宅介護家族の会「フェロー会」代表                        |
| 20 | 地域団体     | 中 澤 ま ゆ み | 認知症カフェ多職種ケアネットワーク<br>「せたカフェ」代表、福祉ジャーナリスト |
| 21 | 地域団体     | 岡 崎 克 美   | 世田谷区社会福祉協議会副会長                           |
| 22 | 介護保険事業者等 | 徳 永 宣 行   | 世田谷区介護サービスネットワーク代表                       |
| 23 | 介護保険事業者等 | 相 川 し の ぶ | 世田谷区ケアマネジャー連絡会会長                         |
| 24 | 介護保険事業者等 | 氏 家 雅 史   | 経堂あんしんすこやかセンター                           |
| 25 | 介護保険事業者等 | 佐々木 由実    | 九品仏あんしんすこやかセンター                          |
| 26 | 介護保険事業者等 | 遠 矢 純 一 郎 | 世田谷区認知症在宅生活サポートセンター代表                    |
| 27 | 学生       | 浪井 百合香    | 昭和女子大学人間社会学部福祉社会学科                       |
| 28 | 学生       | 庄 司 の ど か | 昭和女子大学人間社会学部福祉社会学科                       |

世田谷区認知症施策評価委員会パートナー名簿（令和6年10月1日～令和8年9月30日）

|   | 氏名             | 職（所属）等      |
|---|----------------|-------------|
| 1 | 貫 田 弥 生<br>友 子 | 貫田直義委員パートナー |
| 2 | 石 川 泰 子        | 丹野玲子委員パートナー |

令和6年度

第2期世田谷区認知症とともに生きる  
希望計画に基づく取組みの進捗状況  
及び評価について



## 1

## 第2期世田谷区認知症とともに生きる希望計画の概要

## 第2期世田谷区認知症とともに生きる希望計画について

### ● 計画の目的

世田谷区認知症とともに生きる希望条例に掲げる「一人ひとりの希望及び権利が尊重され、ともに安心して自分らしく暮らせるまち、せたがや」の実現を目指し、区としての中長期の構想のもと、認知症施策を総合的に推進すること。

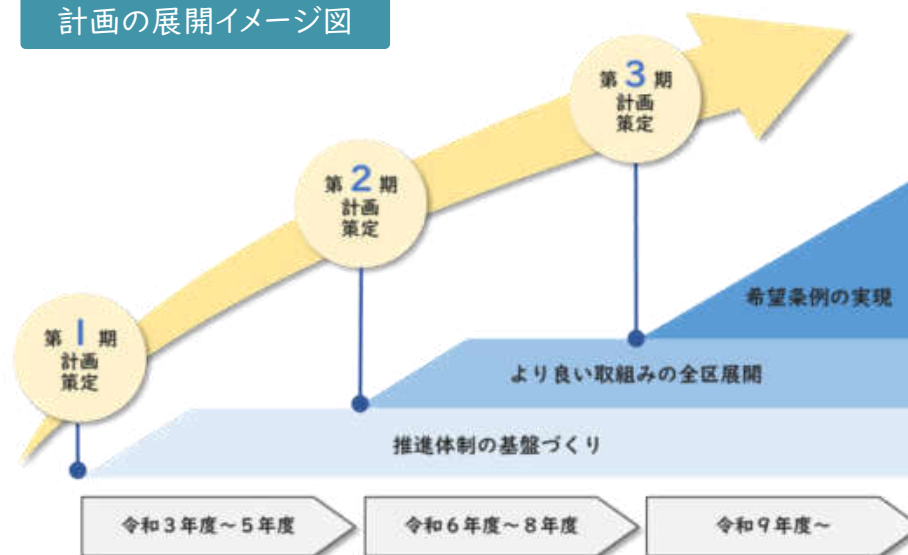
### ● 計画の期間

- ・令和6年度（2024年度）から令和8年度（2026年度）までの3年間。
- ・第1期計画の内容を引き継ぎながら、より良い取組みを全区的に広げていく。

### ● 第2期計画において目指す将来像

条例の基本理念が広く浸透し、地区のアクションが全区で展開するとともに、認知症の本人が自らの思いを発信・社会参画しながら、地域でともに希望を持って暮らせるまち

#### 計画の展開イメージ図



## 2

## 令和6年度における認知症施策の主な進捗状況及び評価

## ■ テーマ別ミーティングの進捗状況

### テーマ別ミーティングの概要

以下の「令和6年度重点的な検討項目」について、区と認知症在宅生活サポートセンターを事務局とした「テーマ別ミーティング」を開催し、多様な関係者との連携・協働により取組みを推進する。

#### 【令和6年度重点的な検討項目】

|   | 検討テーマ                           | 検討内容                                                                                                                  |
|---|---------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 1 | 認知症月間イベント                       | 9月21日(土)に保健医療福祉総合プラザで開催予定の「希望条例施行4周年・令和6年度認知症月間イベント」の内容について 等                                                         |
| 2 | 情報収集・発信の強化                      | <ul style="list-style-type: none"> <li>区のおしらせ8月25日号(地域版・1面のみ)の掲載内容について</li> <li>認知症在宅生活サポートセンターのHPの充実策について</li> </ul> |
| 3 | 医療・介護・<br>あんしんすこやかセンターの<br>連携強化 | 医療機関からあんしんすこやかセンターやケアマネジャーに繋がる仕組みの強化について 等                                                                            |
| 4 | 私の希望ファイル                        | <ul style="list-style-type: none"> <li>本人が希望を表出するための環境とツールについて</li> <li>本人の希望を叶えていく仕組みについて</li> </ul>                 |
| 5 | アクションチーム                        | アクションチームの全地区結成に向けて、あんしんすこやかセンター等への必要な支援等について 等                                                                        |



## テーマ別ミーティングの進捗状況

### I 認知症月間イベントミーティング

#### 取組み内容



< 講話の様子 >



< ハワイアン喫茶の様子 >

- 令和6年9月21日(土)に世田谷区保健医療福祉総合プラザにて、「希望条例施行4周年・令和6年度認知症月間イベント」を開催した。
- イベントの第1部では、認知症講演会やアクション講座を、第2部の体験型イベントでは、ワークショップやハワイアン喫茶(認知症カフェ(せたOHA)と本人交流会による合同企画)を実施するとともに、各地区のアクションチームや希望条例についての展示コーナー、もの忘れ相談コーナーなどを行った。

#### 評価

- アンケートでは、地域の中にアクションチームがあることに希望を感じるなどの前向きな声があり、「認知症観の転換」につながるイベントになった。
- ハワイアン喫茶の参加者が、後日開催した本人交流会にも参加するなど、「本人発信・社会参加の推進」につながった。

#### 課題

- 「本人発信・社会参加の推進」につながる企画を一層検討するとともに、参加者のニーズに合った講演内容や参加者の生活に役立つコーナーの検討なども行う。
- 条例施行5周年にふさわしいイベントを検討し、条例の理念の普及や区民の認知症観の転換を図る機会とする。

## テーマ別ミーティングの進捗状況

### 2 情報収集・発信の強化ミーティング

#### 区のおしらせ「せたがや」による情報発信

##### 取り組み内容

区報8月25日号1面により、地域参加や認知症あんしんガイドブック、認知症月間イベントについての情報発信を行った。砦地域の事例に基づいて、認知症になってからも交流できる場所が身近にあることを、多くの方の目に留まりやすい4コマ漫画を用いて紹介した。

##### 評価

認知症ガイドブックに関するお問い合わせやイベントへの申し込みが多数寄せられた。これは紙面の内容が区民に伝わり、認知症について考える機会を提供したことで、行動を促す結果になったと考えられる。

##### 課題

- 認知症観の転換を推進するためには区報等の多くの区民が目にする媒体を活用した情報発信を継続していく必要がある。
- SNSやデジタルサイネージなどの新しい広報手段の活用も検討しながら、多世代に向けた情報発信を強化していく必要がある。



NEW

## 認知症在宅生活サポートセンターホームページの充実

認サポHPはこちらをクリック  
<https://setagaya-ninsapo.jp>

イメージ図

## 取組内容

- 冊子ごとに分かれていた認知症に関する情報を横断的にまとめ、HPの特性を生かした情報の一元化を図った。
- あんすこが実施するイベント情報を集約し、掲載することで情報の一元化を図った。

## 評価

認知症の基本情報や、認サポとあんすこがそれぞれ発信していたイベント情報を一元化することで、認知症施策のポータルサイトとして発展させ、利便性を向上させることができた。

## 課題

- ホームページの認知度向上に取り組む必要がある。
- 情報量の増加に伴い、区民等がより見やすく、利用しやすいレイアウト等を検討する必要がある。



## テーマ別ミーティングの進捗状況

### 3 医療・介護・あんしんすこやかセンターの連携強化ミーティング

#### 取組み内容

- 認知症の本人や家族および支援者と共に作成した「認知症あんしんガイドブック（本冊・別冊・資料編）」を、医療機関や薬局等1400か所へ配布した。  
本冊子では、認知症の本人の声や状態に応じた必要な支援、社会資源の紹介など様々な情報を提供している。
- 診断後支援に着目し、医療機関で診断された本人や家族があんしんすこやかセンターにつながり、継続した相談支援が受けられる体制を目指し、「認知症あんしんガイドブックの紹介チラシ」を作成し、医療機関に配布の協力を依頼した。
- NEW** 区内のもの忘れ診断地域連携病院と医師会が集まる研究会において、区の認知症施策および診断後支援の取り組みについて周知し、協力を依頼した。
- NEW** 両歯科医師会主催の研修会にて、希望条例の周知と合わせて、歯科医院での気づきや対応の工夫、あんしんすこやかセンターへのつながり方など、具体的な情報提供を行った。

#### 評価

- 認知症あんしんガイドブックや紹介チラシを作成し、各関係機関への周知を図り、診断後支援の体制構築におけた土台づくりを行った。

#### 課題

- 医療機関・介護・あんしんすこやかセンターの現状を踏まえ、多様な関係機関と連携・協働し、課題の解決に取り組む必要がある。





## テーマ別ミーティングの進捗状況

### 4 「私の希望ファイル」ミーティング

#### 私の希望ファイルとは

区民が、認知症になってからも自分らしく暮らし続けるための備えとして、認知症になる前及びなった後における生活に係る自らの思い、希望又は意思を繰り返し書き記す過程及びその文書又は記録をいう。「私の希望ファイル」は単なる書式ではなく、運用プロセスを含めた全体の仕組み。

#### 取組み内容

NEW

- 「私の希望ファイル」の取組みの推進に向けて、検討会を開催し、今後の方向性について検討した。

#### 【メンバー】

永田委員、西田委員、氏家委員、遠矢委員、あんしんすこやかセンター職員（佐々木委員の代理出席）、事務局

#### 【テーマ】

今後の方向性および試行の進め方について

#### 【確認事項】

- ・「本人が安心して希望を表出する仕組み」に焦点をあて、2月以降、本人が希望を表出するための試行を実施する。試行と検証を繰り返し、本人参画のもと、段階的に取組みを進めていく。
- ・インフォーマルな場だけでなく、ケアプラン作成等の行政サービスの機会を活用した、「私の希望ファイル」の取組みについても検討する。
- ・本人が安心して、希望を語り合う場所の充実が求められる。

#### 評価

「私の希望ファイル」の導入・推進に向けて、検討すべき課題や具体的な方向性を整理し、関係者間で共有することができた。また、試行内容を精査し、第1回目の試行内容を定めることができた。

#### 課題

- 第1回目の試行結果をもとに、次の試行に向けて、本人が安心して希望を表出するための改善点や新たなアプローチ等を検討する必要がある。
- 本人が安心して希望を表出できる場の充実に取り組む必要がある。

## テーマ別ミーティングの進捗状況

### 5 アクションチームミーティング

#### 取組み内容



< アクションチームの活動展示 >

- 9/21 認知症月間イベントにおいて、各アクションチームの活動を紹介する展示コーナーを設置した。

NEW

各アクションチームのアクションの概要、結成の経緯、課題などを把握するためのアンケートを行った。アクションチーム同士の交流会（3月実施予定）において、この結果を共有し、アクションチームの活性化につなげていく。  
⇒アクションチームが「有る」と回答したあんしんすこやかセンター…26地区（令和7年2月現在）

#### 評価

- イベントにおいてアクションチームの活動を紹介することで、世田谷区には認知症になってからも参加・活躍できる場があることを伝えることができた。
- 活動状況に関するアンケートを行ったことで、アクションチームの結成や継続的な活動に必要な支援策の検討に重要となるポイントが把握できた。

#### 課題

- 認知症であってもなくても支え合いながら安心して暮らせるまちを築くため、アクションチームの情報をより多くの区民等に伝え、取組みの輪を広げていく。
- アクションチームの結成や、結成後の持続可能な活動に向けた支援策を検討し、アクションチームの取組みを発展させていく。

## ■ その他認知症施策の取組み

### 第2期計画で掲げた行動目標の進捗状況（令和6年度実績）

|   |       |                                                                                                                                                                                                                                                          |    |                   |
|---|-------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----|-------------------|
| 1 | 内容    | アクション講座（世田谷版認知症サポーター養成講座）の受講人数                                                                                                                                                                                                                           |    |                   |
|   | 目標値   | 3,180人                                                                                                                                                                                                                                                   | 実績 | 3,118人（令和7年3月見込み） |
|   | 取組み内容 | <ul style="list-style-type: none"> <li>これまで地域の活動グループ、区民団体や企業からの依頼に基づき行っていたアクション講座に加え、誰でも自由に参加できる参加者公募型のアクション講座を開始し、団体やグループに所属していない方でも気軽に参加できる環境を整えた。</li> <li>アクション講座を開始してから3年が経過したため、より良い講座にするために、講師を務めるあんすこ職員の意見を取り入れながら、テキストの更新作業に取り組んでいる。</li> </ul> |    |                   |
| 2 | 内容    | 教育分野（小中学校等）でのアクション講座の実施回数                                                                                                                                                                                                                                |    |                   |
|   | 目標値   | 21回                                                                                                                                                                                                                                                      | 実績 | 19回（令和7年3月見込み）    |
|   | 取組み内容 | <ul style="list-style-type: none"> <li>小学生でも理解しやすいよう、小学生用のテキストを作成し、講座内容の充実を図った。</li> <li>あんしんすこやかセンターの職員向けに、小学校での開催経験が豊富なあんすこ職員によりノウハウを共有する機会を設けた。</li> </ul>                                                                                            |    |                   |

## 第2期計画で掲げた行動目標の進捗状況

|   |       |                                                                                                                                                                                                                                   |    |                |
|---|-------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----|----------------|
| 3 | 内容    | 本人交流会やアクション講座、会議等に本人が参画した回数                                                                                                                                                                                                       |    |                |
|   | 目標値   | 22回                                                                                                                                                                                                                               | 実績 | 36回（令和7年3月見込み） |
|   | 取組み内容 | 本委員会への参画や、認知症月間イベントでの認知症本人交流会とオレンジカフェせたOHAの共同企画によるハワイアン喫茶など、本人参画のもと事業を実施した。                                                                                                                                                       |    |                |
| 4 | 内容    | 地域づくりの推進役の育成人数 ※地域づくりの推進役=アクション講座実施者、認知症地域支援推進員                                                                                                                                                                                   |    |                |
|   | 目標値   | 28名（各あんすこ1名）                                                                                                                                                                                                                      | 実績 | 51名            |
|   | 取組み内容 | アクション講座実施者を45名、認知症地域支援推進委員を6名育成した。                                                                                                                                                                                                |    |                |
| 5 | 内容    | ケアマネジャー等専門職への研修                                                                                                                                                                                                                   |    |                |
|   | 目標値   | 充実                                                                                                                                                                                                                                | 実績 | 充実             |
|   | 取組み内容 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・日本版BPSDケアプログラムにおけるアドミニストレーター養成研修（システムを使用できる者）において、40名を育成した。（前年度より9名増）</li> <li>・世田谷区福祉人材研修センターにおいて希望条例、認知症ケアや多職種連携など複数のテーマの研修を実施した</li> <li>・ケアマネ連絡会で認知症ケアおよびBPSDについて情報発信を行った。</li> </ul> |    |                |



## 第2期計画で掲げた行動目標の進捗状況

|   |       |                                            |    |       |
|---|-------|--------------------------------------------|----|-------|
| 6 | 内容    | 認知症サポート医等医療機関との連携した対応                      |    |       |
|   | 目標値   | 検討・実施                                      | 実績 | 検討・実施 |
|   | 取組み内容 | 資料2・P8「医療・介護・あんしんすこやかセンターの連携強化ミーティング」のとおり。 |    |       |

|   |       |                                                          |    |                |
|---|-------|----------------------------------------------------------|----|----------------|
| 7 | 内容    | 介護予防講座※の受講人数 ※介護予防筋力アップ教室、まると介護予防講座等                     |    |                |
|   | 目標値   | 485名                                                     | 実績 | 496名（令和6年度見込み） |
|   | 取組み内容 | 介護予防筋力アップ教室及びまると介護予防講座のプログラムの一つとして「認知症への備え」をテーマに講話を実施した。 |    |                |

|   |       |                                                                                                                  |    |             |
|---|-------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----|-------------|
| 8 | 内容    | 認知症バリアフリーについて検討する機会                                                                                              |    |             |
|   | 目標値   | 検討                                                                                                               | 実績 | 検討・取組みの一部実施 |
|   | 取組み内容 | 認知症本人交流会において、活動拠点である「保健医療福祉総合プラザ」内の施設案内プレート等について、認知症当事者の目線で、施設の使いづらさや改善点についての意見を出し合った。今後は、意見を取りまとめ区担当所管課に提出する予定。 |    |             |

## その他各事業の主な実績

|   | 事業名                 | 令和5年度実績 |                      | 令和6年度実績(11月現在)  |                             |
|---|---------------------|---------|----------------------|-----------------|-----------------------------|
|   |                     | 開催回数等   | 参加者数                 | 開催回数等           | 参加者数                        |
| 1 | あんしんすこやかセンターのもの忘れ相談 | —       | 実数1,147人<br>延数9,787人 | —               | 実数703人<br>延数4,780人<br>※9月現在 |
| 2 | もの忘れチェック相談会         | 28回     | 81人                  | 20回<br>(全28回予定) | 54人                         |
| 3 | 認知症初期集中支援チーム事業      | —       | 150人                 | —               | 100人                        |
| 4 | 認知症家族のための心理相談       | 10回     | 17人                  | 6回<br>(全10回予定)  | 15人                         |
| 5 | 認知症を知る講座(令和6年度から実施) | —       |                      | 3回<br>(全4回予定)   | 234人                        |
| 6 | 認知症本人交流会(本人のみ計上)    | 5回      | 13人                  | 4回<br>(全6回予定)   | 21人                         |

## 各委員による事例紹介及び意見交換について

## 1. 主旨

認知症施策評価委員会委員やパートナーにより、それぞれの立場から認知症に関する事例を紹介してもらい、その事例をもとに、委員間で意見交換を行うことで、認知症に関する経験や課題の共有を図り、今後の認知症施策に活かすことを目的に実施する。

## 2. 事例紹介者

|   |                     |
|---|---------------------|
| 1 | 永田 久美子 委員           |
| 2 | 丹野 玲子 委員            |
| 3 | 浪井 百合香 委員、庄司 のどか 委員 |

令和7年1月30日(木)

北沢タウンホール

# 令和6年度地域包括ケアの地区展開報告会

## ～参加と協働による地域づくりの取組み～

(一部抜粋)

当日の報告会の様子は、「Youtube」にて動画配信を予定しています。(3月公開予定)

YouTubeのリンク先 <https://www.youtube.com/user/SetagayaCity>





# みせるぜ！ 上町地区の底力！

～希望が繋がる、人生が輝くまち～



上町児童館  
かみぞうくん

上町まちづくりセンター  
代官ホタルン

上町あんしんすこやか  
センター  
あんすこ君

社会福祉協議会  
上町地区事務局  
ココロン





ボロ市



市町見廻り代官行列



世田谷区役所

上町地区といえは・・・

# 上町地区の概況

(令和6年4月1日現在)



上町地区

面積は2,564 km<sup>2</sup>で、  
区内28地区の中で7番目に大きい

人口は53,840人で、  
区内28地区の中で2番目に多い

0～14歳の人口は6,633人で、  
区内28地区の中で2番目に多い

65歳以上の人口は10,832人で、  
区内28地区の中で3番目に多い



# 上町地区まちづくりビジョン



## ■ 安全・安心、誰もがいつまでも住み続けたいまちづくり

実践的な防災対策と防犯対策に積極的に関わり、生涯を通して安全で安心して住み続けられるまちをめざします。

## ■ つながり・活気、生き生きとしたまちづくり

「人とのふれあい・つながり・思いやり」など住民同士の交流や絆を大切にするとともに、若者の地域参加や商店街の活性化を図り、生き生きと活気のあるまちをめざします。

## ■ 『世田谷のボロ市』歴史・文化・伝統、次世代につなぐまちづくり

大場代官屋敷（国の重要文化財）と世田谷のボロ市（都の無形民俗文化財）に象徴される歴史や文化のまちとして、ボロ市を継承しながら、まちの活性化と地域住民の交流の場となるまちをめざします。

# 上町地区の課題



## 見守り活動の推進

高齢者の「いつまでも住み慣れた地区で日常生活を送りたい」という声に応えるため、地区全体で高齢者の見守り活動をさらに広めていく必要がある。



## 地区防災力の向上

地区における災害への対応力を高めるため、より多くの住民や団体の参加と協働による、自助、共助の取り組みの推進が課題となっている。



## 居場所づくり、交流

転入してきた子育て世帯や、単身高齢世帯が自宅にこもり、孤立している。  
同じような悩みを抱えた者同士が交流したり、地域とつながりのない住民が気軽に立ち寄れる居場所づくりが必要である。

➡ 「新たな地域の担い手の発掘」を視野に課題解決に取り組んでいる



# アクション講座

**世田谷区認知症とともに生きる**  
知っていますか？ **希望条例** 令和2年10月1日施行

誰でも、いつかは認知症になる可能性があります。子供も大人も自分事として考え、将来自分が認知症になっても希望をもって、自分らしく安心して生活ができる地域を区民みんなと一緒ににつくっていくために、世田谷区ではこの条例を作りました。ひとりひとりが認知症になる前の「そなえ」を考えることが大切です。自分の希望や権利が尊重され、認知症の方もそうでない方とともに安心して暮らせる地域を目指して、世田谷区民みんながアクションを起こしていきましょう。

上町あんしんすこやかセンターでは、地域の方や関係機関とともにアクションを起こすきっかけづくりとして、世田谷区の希望条例について「**アクション講座（世田谷区版認知症サポーター養成講座）**」を開催いたします。

**世田谷 認知症とともに生きる みんなでアクションガイド**  
地域づくりのためのアクションを みんなで考えてみませんか？

日時：令和4年12月20日（火）午前14時～15時30分  
会場：上町まちづくりセンター 3階活動フロア（下記地図を参照）  
内容：①認知症について知ろう②考えてみよう、話し合ってみよう  
③ちょっと一緒に動き出そう ※グループワークを交えて行います。  
対象者：65歳以上の区民の方（町会長、民生委員、金融機関、世田谷警察、中央図書館などの機関の方のご参加も予定しております）  
申込先：上町あんしんすこやかセンター（地域包括支援センター）  
☎03-5450-3481 FAX03-5450-8005






# 第1回 アクションミーティング

世田谷 認知症とともに生きる  
みんなでアクション

## 第1回 上町アクションミーティング

先日のアクション講座へのご参加、大変ありがとうございました。  
アクションチーム活動へのご賛同を頂きました皆様へ、第1回上町アクションミーティングのご案内です。

今回はスタートの会として、皆様の「やってみたいこと」「これがあったらいいな」など、自由に話し合う場、つながりを作る機会としたいと考えております。認知症の方もそうでない方もともに安心して暮らせる地域を目指して、地域の人の望みを一緒に叶えるアクションについて、一緒に考えてみませんか。

日時: 令和5年3月9日(木) 午後2時~3時30分

会場: 上町まちづくりセンター 3階活動フロアー(下記地図参照)

内容: ①アクションチームとは

②みんなで考えてみよう、話し合ってみよう

③今後の活動について

※グループに分かれて話し合いを行います

連絡先: 上町あんしんすこやかセンター

☎03-5450-3481 FAX03-5450-8005





# 第2回 アクションミーティング

世田谷 認知症とともに生きる  
みんなでアクション

## 第2回 上町アクションチーム ミーティング

「世田谷区認知症とともに生きる希望条例」に基づき、活動を開始しました上町アクションチーム ミーティングのご案内です。

認知症の方もそうでない方も、ともに安心して暮らせる地域づくりを目指して、地域の人の望みを一緒に叶えるアクションについて、一緒に考え活動してみませんか。

今回は、前回の第1回アクションミーティングで話し合った「やってみたいこと」「これならやれるかも」「これがあつたらいいな」などのご意見について、より具体的なアクションを考えていきたいと思います。

日時：令和5年5月9日（火）午前10時～11時30分

会場：上町まちづくりセンター 3階活動フロア（下記地図参照）

内容：①アクションチームとは

②取り組むアクションについての話し合い

③今後の活動について

連絡先：上町あんしんすこやかセンター

☎03-5450-3481 FAX03-5450-8005



## 3つのアクションチームの取り組みが誕生！



かみまち  
オレンジカフェ

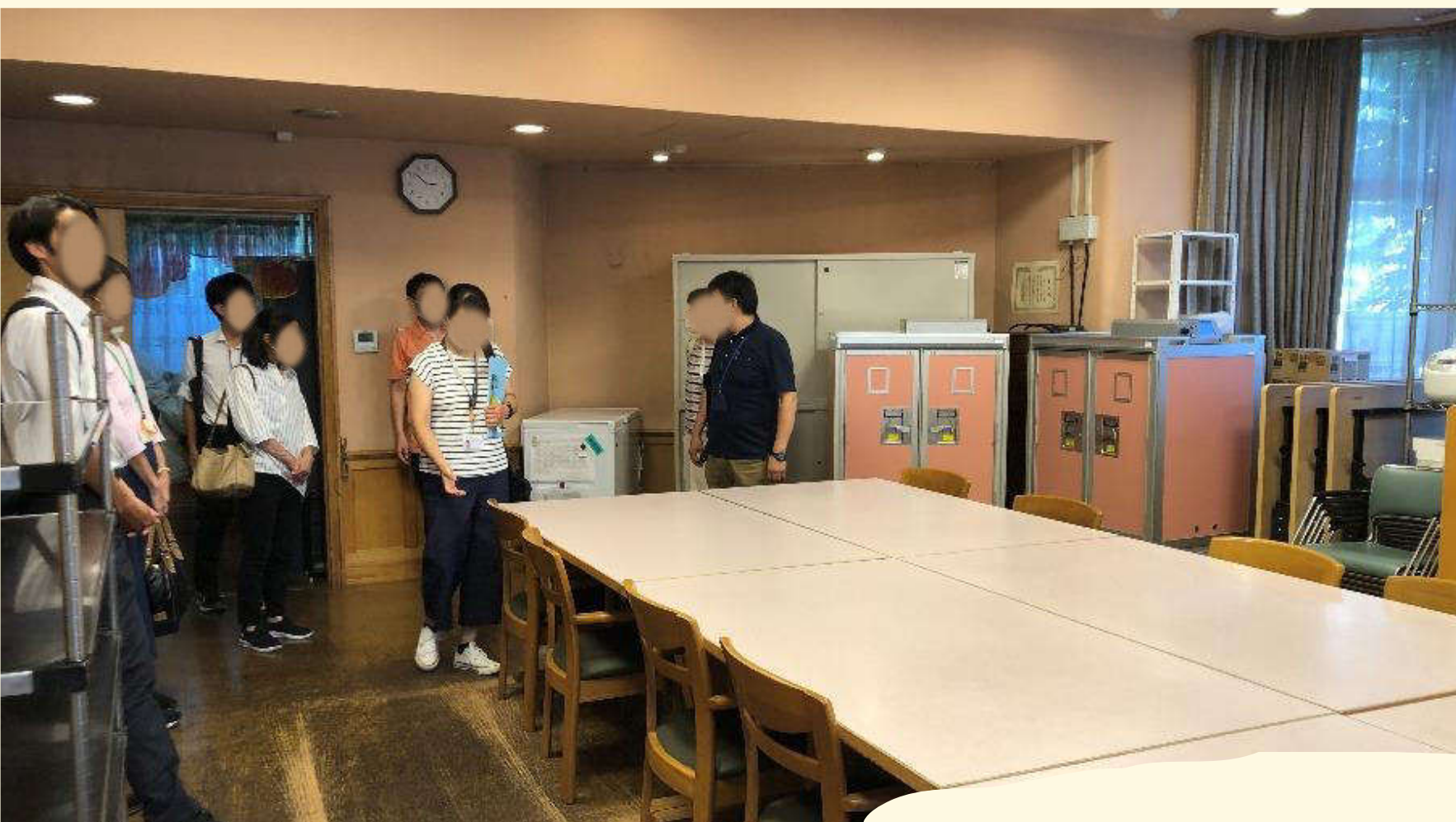
かみまち  
大人のあそび場

多世代交流  
(ラジオ体操)



取り組み①  
かみまち  
オレンジカフェ  
(認知症カフェ)  
～Action team～





かみまち  
オレンジカフェ  
(会場候補見学)



# かみまち オレンジカフェ



☕ かみまちオレンジカフェ ☕  
参加者募集！ 美味しいコーヒーはいかがですか？

建物からの眺望を楽しむもよし  
みなさんとおしゃべりするもよし  
日々のお困りごと相談できます  
ゆったりのお過ごしください



日時: 偶数月 第2水曜日 14:00~15:30  
(15:00 までにはお越しください)

会場: グランダ世田谷上町 5階ダイニングルーム

所在地: 世田谷区桜 3-32-10 (下記地図参照)

連絡先: 03-5426-3922 (グランダ世田谷上町)

会費: 300円 (当日持参)

予約不要

<令和6年度年間スケジュール>

4/10、6/12、8/14、10/9、12/11、令和7年2/12

主催: 上町地区アクションチーム

①上町まちづくりセンター ②社会福祉協議会 上町地区事務局  
③上町児童館 ④上町あんしんすこやかセンター(地域包括支援センター)

◆お問い合わせ先

上町あんしんすこやかセンター

03-5450-3481

グランダ世田谷上町

03-5426-3922



## 取り組み ②

# かみまち 大人のあそび場

朗読で言葉を楽しむ、  
早口言葉・歌で声を出す

～Action team～





# かみまち大人のあそび場（顔合わせ会）



地域で暮らす皆様とご一緒に、楽しい交流ができることを目指し活動している上町アクションチーム（音読・朗読チーム）です。

今回は、上町まちづくりセンターにて松丘町会の町会長事務所で行っている「言の葉の会」さんの朗読会と地域住民による外郎売（早口言葉）、懐かし曲を歌う等を行う企画を計画中です。

今後、8/16（水）・9/20（水）・10/18（水）・11/22（水）・12/20（水）・令和6年1/17（水）・2/21（水）・3/27（水）いずれも上町まちづくりセンター 4階活動フロアで14:00～行う予定です。

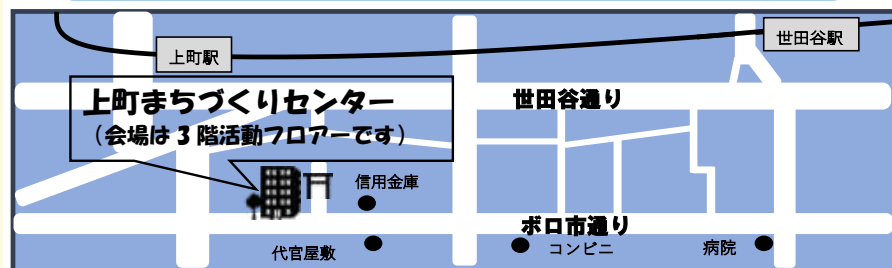
それにつきまして、「音読・朗読会チーム」の皆さんに、交流会の構成等の具体的な話し合いを行います。以下の日時にてご参加お待ちしております。

日時：令和5年8月2日（水）10:00～11:30

場所：上町まちづくりセンター 3階活動フロア

お問合せ：上町あんしんすこやかセンター担当：國島

☎03-5450-3481 FAX03-5450-8005







～朗読と早口言葉による声出し・懐かしい歌で楽しもう～  
**「かみまち大人のあそび場」**  
 ♪ 上町地区のお楽しみ会 ♪

日時: 第3水曜日 14:00～15:05 ※令和6年度は8月と1月は休会  
 内容: 早口言葉・朗読・季節にちなんだ懐かしい歌  
 対象: 世田谷区にお住まいの方 **予約不要!**  
 参加費: 無料(定員30名) ※定員数が超えた際は、入場できない場合がございます。

会場: 上町まちづくりセンター 4階活動フロアー(裏面地図参照)  
 ※感染対策のため、受付名簿へ「氏名・住所・電話番号」のご記入をお願い致します。

14:00～14:15 **みんなで声出し! 早口言葉に挑戦!**  
 <上町地区アクションチーム: 地域住民>  
 梅谷氏による早口言葉  
 「アイウエオ」の唄に合わせて、歌いながら手指の体操!

(5分休憩後) 14:20頃～15:05頃 **朗読を楽しもう!**  
 読書好きの方・読書が苦手で読んでくれるならと聞く専門の方も大歓迎!!  
 <上町地区アクションチーム: 朗読を楽しむ会「言の葉」>  
 「言の葉」メンバーによる朗読

**12月18日の演**

- ①「ペロ出しチョンマ」 斎藤 隆介 作
- ②「予感」 山川 方夫 作
- ③「ワインレッドの夜」 稲葉 真弓 作

**1月休会**

(5分間の休憩後) 15:10頃～15:40 **みんなで歌おう!**

**関係者の都合により休止**

主催: 上町地区  
 アクションチーム

共催: ①上町まちづくりセンター ②社会福祉協議会上町地区事務局  
 ③上町児童館 ④上町あんしんすこやかセンター(地域包括支援センター)

# かみまち 大人のあそび場

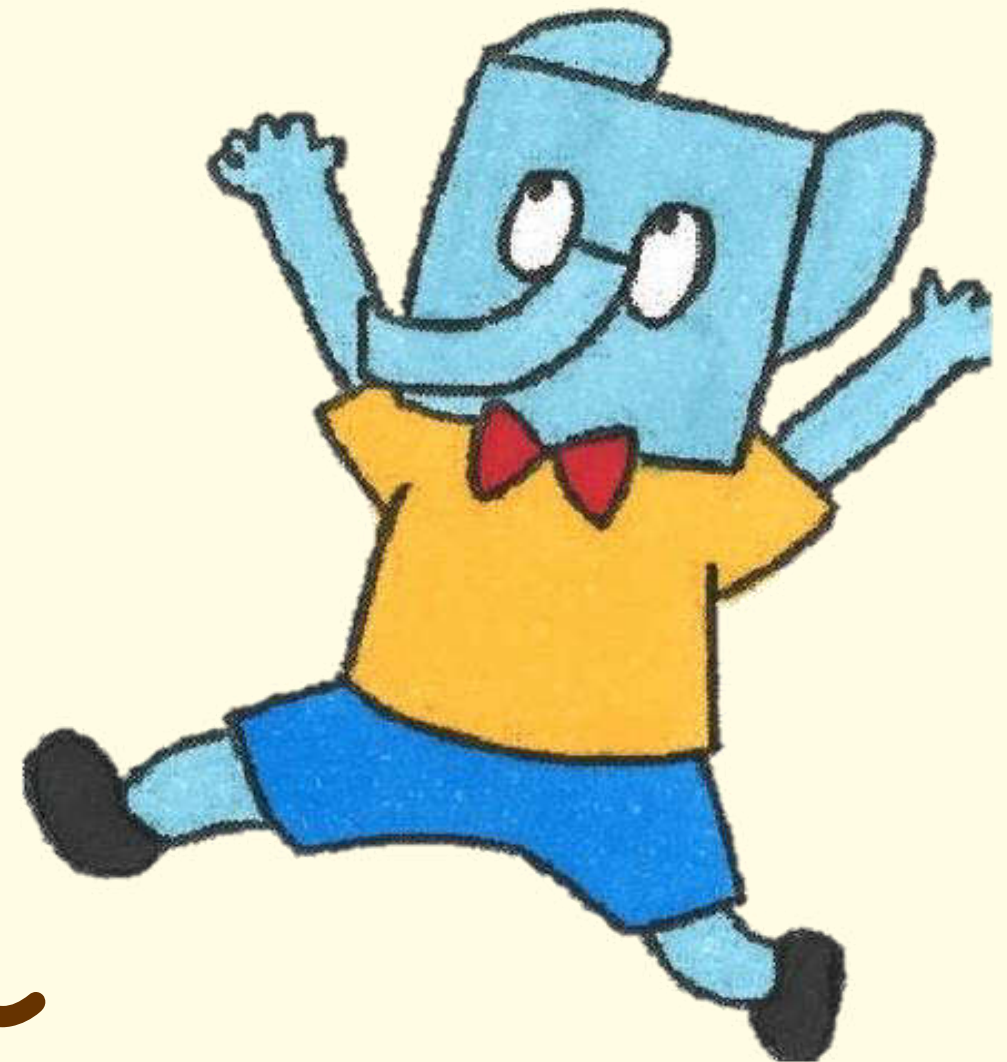
朗読で言葉を楽しむ、  
 早口言葉・歌で声を出す

## 取り組み③

# 多世代交流

(みんなが集う、笑う)

～Action team～







# そのⅠ 児童館での 多世代交流



# その2 ラジオ体操

日時

毎週水曜日  
午前10時から

会場

上町まちづくりセンター隣  
天祖神社境内

☂雨天中止



## 取り組み④

都営住宅を中心とした  
買い物弱者支援  
および居場所づくり

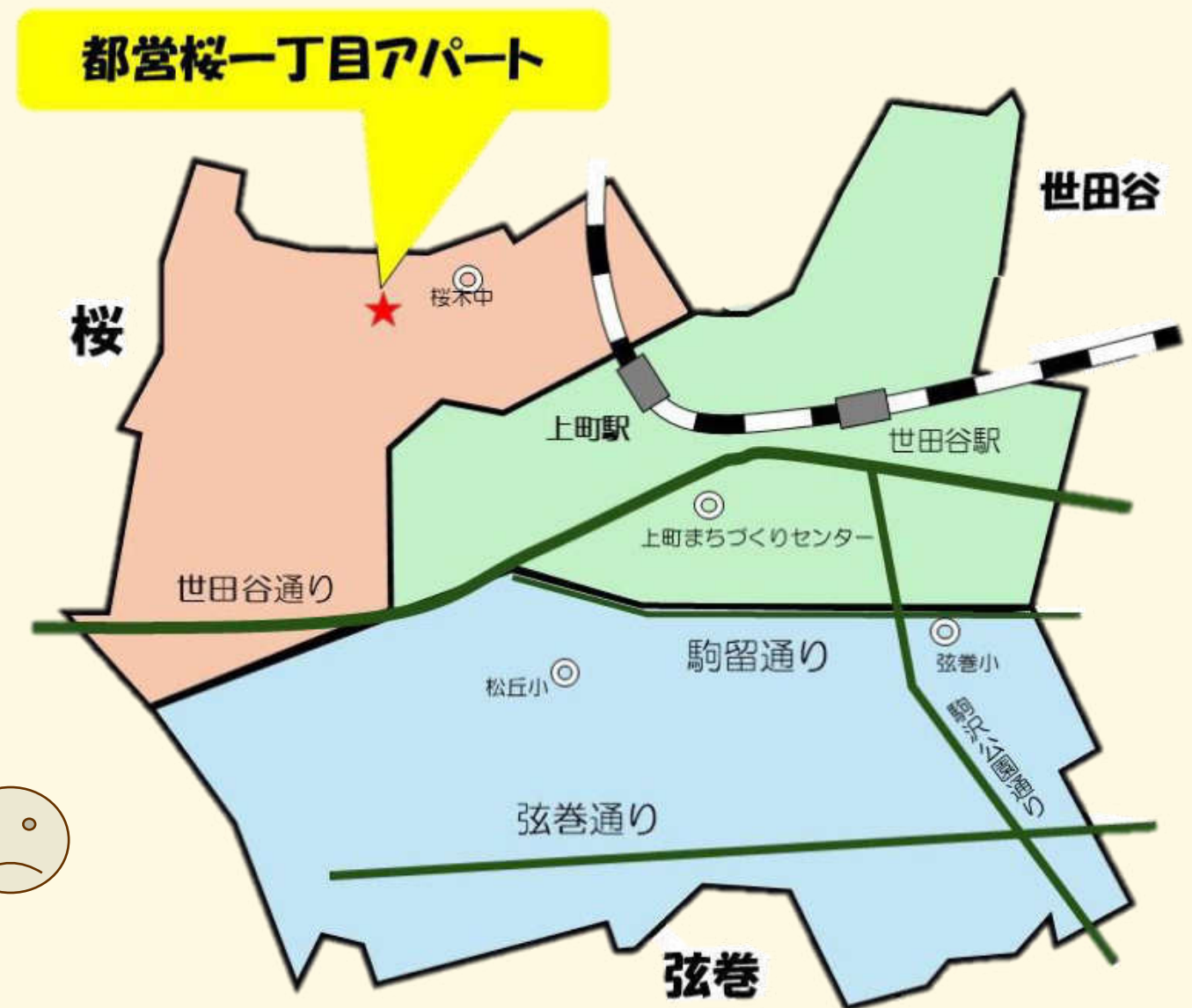




# 都営桜一丁目アパート周辺で抱えている課題

- ・ 急な坂
- ・ 公共交通機関へのアクセスのしにくさ
- ・ 小売店の閉店

→ 買い物が不便 ☹️



# 移動販売車による 買い物弱者支援

日時

毎週月曜日

午後1時から2時まで

都営住宅居住者の日常生活  
の利便性の向上とコミュニ  
ティが活性化したらいいな







# お気楽さくら茶話会

課題の共有  
課題の解決に向けた協議



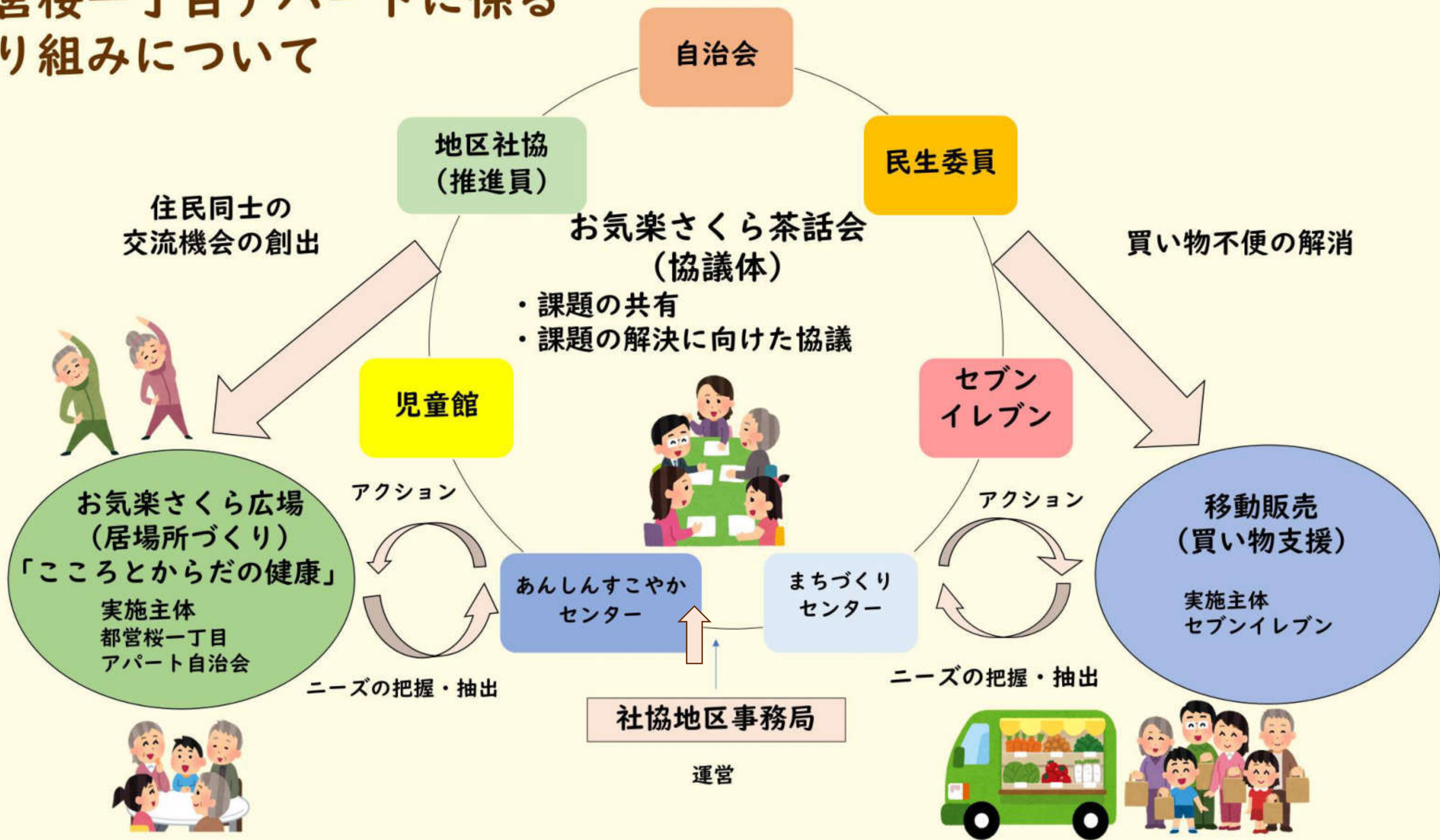


お気楽さくら広場

日時  
毎月第2木曜日  
午前10時から



# 都営桜一丁目アパートに係る 取り組みについて





# 今後の展望

- ・ ボロ市など地区内のイベントとのコラボ
- ・ 学び交流会の定期開催
- ・ 関係機関との顔の見える関係の発展
- ・ 上町地区のまちづくり



↑ 学び交流会



↑ アクションチーム  
缶バッジ



↑ アクションチームジャンパー



# 子どもから高齢者まで、 みんなが明るく暮らせる町 それが松沢!!

～多世代で取り組もう～

令和6年度  
地域包括ケアの地区展開報告会  
松沢地区



# 地区の概要

松沢地区は、赤堤と桜上水で構成



- 面積 2,123 $\text{km}^2$   
28地区で12番目
- 人口 34,140人  
28地区で10番目
- 人口密度 16,081人  
(1 $\text{km}^2$ あたり)  
28地区で16番目
- 高齢化率 21.41%  
28地区で7番目 📈 高い！
- 町会・自治会数 13  
28地区で2番目 📈 多い！

令和6年4月

日本大学もあり若者も目立ちますが、**元気な高齢者も多いまち** なんです！



# 松沢といえば前回・・



## 毎週水曜日

### おしゃべり★カフェを 開催しております。



おしゃべり カフェとは？  
コーヒーなどを飲みながら皆さんとおしゃべりする場所です。  
ひとりでいらしても気軽にお話できるように、  
あるいは、皆さんをつなぐお手伝いをする町の方々が、ゆる〜く待っています。  
対象は？  
(遠くに出かけるのはちょっとしんどい、全然出かけないのもつまらない。そんなあなた！)  
特にきまりはありません。ふらっと立ち寄りた方、大歓迎！

場 所：喫茶「YOU・遊」(原通5-31-6松沢まちづくりセンター1階)  
利用時間：毎週水曜日 午前11時～午後2時の間  
料 金：喫茶代(自費)

をご紹介しました！

その後、第二拠点もでき、  
かわいい  
のぼり旗も  
作りましたが、



コロナ禍で  
喫茶YOU遊は一時休業。

毎週のように集っていた人たちは  
散り散りに…



でもご安心ください！

今は月1回ですが、主に地区社協の皆さんのご協力のもと、復活しています！

ですので、今年は別の課題に目を向け、  
解決策への模索に挑戦しました！

その記録をご報告させていただきます！

日頃、我々に寄せられる相談は  
多岐にわたります。

空き家

防犯・防災

8050

生きづらさ

騒音・振動

生活困窮

ごみの出し方

子育て

居場所づくり

近隣トラブル

などなど..



# そのうち、特に松沢地区の課題 だと私たちが思っていること

## その1

町会役員の高齢化・後継者不足が深刻化している一方、防災や各種困りごとなどに対する町会への期待は高まっていること。

・・地震も多くて心配。

## その2

認知症になっても安心して暮らし続けることができる地域づくりをしたいけれど「世田谷区認知症とともに生きる希望条例」が浸透しておらず、認知症に対する理解が進んでいないこと。

やっぱり高齢化率が高い地区としては・・・



まずはこちらの取り組みについて

# その1 について、四者連携会議で検討

福祉の相談窓口の認知度を上げて、  
困ったときに頼ってもらえれば  
町会役員の負担を軽減できるのでは！？

災害時、避難所の開設や  
運営は町会にお願いして  
いるのに、成り手不足  
よね。

町会加入率が落ちている。  
何とかできないかしら。



多世代、不特定多数の人が集まる場で  
私たちがPRや勧誘をしたらどうだろう。

# 松沢地区の三者の 避難所活動とのかかわり

避難所運営委員会の活動がとっても活発で、  
まちづくりセンターでは所長も事務局を担っている！

あんしんすこやかセンターが一部の避難所の会議や  
訓練のレギュラーメンバーになっている！

社協も毎年、複数の避難所の訓練に従事している！



- ◎避難所訓練の場が、多世代かつ不特定多数の人が集まる場であることを、三者が共通認識できている！
- ◎避難所運営委員の皆様にご受け入れていただきやすい下地ができている！
- 児童館職員も都合が付き限り参加することに！



# 避難所訓練や町会イベントで ぽーときたざわを加えた五者の PRシールを貼付した トイレットペーパー を配布！



相談先に迷ったら

こちらへ

世田谷区のホームページ内にある、「福祉の相談窓口のご案内ページ」につながります。



- 松沢あんしんすこやかセンター
- 社会福祉協議会松沢地区事務局
- 松沢まちづくりセンター
- 松沢児童館
- ぽーときたざわ

～赤堤・桜上水にお住まいの方へ～

**福祉の相談を承ります**

こんな相談ごとは、ぜひ私たちに！

**松沢まちづくりセンター**  
所在地 赤堤 5-31-5  
TEL 03-3323-8391  
FAX 03-5376-7033

**社会福祉協議会松沢地区事務局**  
所在地 赤堤 5-31-5 (まちづくりセンター内)  
TEL 090-9818-2907  
FAX 03-4330-1890

**生活困窮・サロン**

**町会・防災**

**松沢あんしんすこやかセンター**  
所在地 赤堤 5-31-5 (まちづくりセンター内)  
TEL 03-3325-2352  
FAX 03-5300-0031

**高齢者**

**松沢児童館**  
所在地 赤堤 4-37-14  
TEL 03-3328-9266  
FAX 03-3328-9374

**子ども**

**ぽーときたざわ**  
(北沢地域障害者相談支援センター)  
所在地 松原 3-40-7 バインフィールドビル 201  
TEL 03-6379-0262  
FAX 03-3325-9519

**障害**

それぞれ ○ 内のことが得意です！

トイレットペーパー  
以外にも

紙媒体が必要な方  
向けのちらしや..

# こんな暮らしを用意！

## 町会・自治会に入って 共助の輪を広げましょう！

●丁目

町会自治会は地域の安全安心をお届けしています。

地震などの災害が起きたとき、子育ての仲間がほしいとき、高齢での一人暮らしに不安があるときなどに、頼りになるのはご近所の力です。

地域の方々と顔の見える関係を築くきっかけづくりのためにも、自治会に加入しませんか。

桜上水●丁目町会では行政などの情報をいち早く入手して回覧版などで周知するほか、区のホームページに載らないような身近な情報も、独自の広報紙やSNSなどを通じて発信しています。

多彩な楽しい定例行事や趣味・サークル等の活動、防犯・防火などへの取り組みなど、町会・自治会はまちの安全安心や活性化に重要な役割を果たしています。

この機会にぜひ加入をご検討ください。

年会費は、以下のとおりです。

|          |         |
|----------|---------|
| 桜上水●丁目町会 | 1,200 円 |
|----------|---------|

ひと月あたりわずか 100 円！



**連絡先**

(町会長) 03- -  
または 松沢まちづくりセンター 03-3323-8391

ご連絡、お待ちしております♪

## 赤堤小学校の避難所運営委員になりませんか？

赤堤小学校は、世田谷区が赤堤1丁目、2丁目、3丁目にお住まいの方を対象に指定した避難所です。

大地震により指定避難所を開設するとき、開設の作業や運営を、町会・自治会等の住民が中心となって行います。ご存じでしたか？

大地震はいつ起きるかわかりません。過去の地震において国・都・区による公助の手が足りず、地域住民同士による共助で命を救われた方が大勢いました。

共助の体制を高めておくことが、地域の防災力の強化に不可欠です。

避難所や防災の知識を持つこと、訓練への参加を重ねること、近隣の方との顔の見える関係を日ごろから築くことなど、どれも共助につながります。

私たち赤堤1丁目町会、赤堤2丁目町会、赤堤3丁目自治会の会員で構成する赤堤小学校避難所運営委員は、地域の防災力向上を目指し、日頃から会議や訓練を繰り返し行っており、準備しています。

あなたも仲間になって一緒に「共助の輪」を広げませんか？



避難所運営委員の活動について詳しく知りたい方、委員になってくださる方は、該当の町会・自治会が個別にご説明いたします。まずはご連絡ください。

ぜひ当避難所運営委員会にご加入を！  
お待ちしております！！

赤堤小学校避難所運営委員会一同





11月・12月に実施された管内  
避難所(4か所)訓練での様子





児童館のイベントや  
町会自治会のハロウィン、  
お餅つきにもお邪魔しました！



# 成果は・・・

訓練の時に、PRコーナーで、  
**避難所の委員に**  
**なってもいいですよ**  
と申し出てくださった方が！！

他に、**町会に入っていないので**  
**この機会に検討すると複数名**  
の方が言ってくださいました！！



こうした地道な働きかけが  
いつか実を結ぶことを信じて

これからも続けて  
いこうと思います！

そして  
もう一つの課題・・・

# 松沢地区の課題だと 思っていること

## その1

町会役員の高齢化・後継者不足が深刻化している一方、防災や各種困りごとなどに対する町会への期待は高まっていること。

・ ・ 地震多いし心配。

## その2

認知症になっても安心して暮らし続けることができる地域づくりをしたいけれど「世田谷区認知症とともに生きる希望条例」が浸透しておらず、認知症に対する理解が進んでいないこと。

やっぱり高齢化率が高い地区としては外せないよね・・・

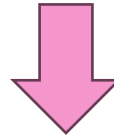
次はこちらの取り組み  
について



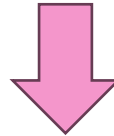
## その2 について

令和4年度から5年度の流れ

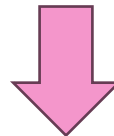
まず、我々が認知症についての理解を深めよう！



四者連携会議の中で勉強会を実施！  
(講師は毎回あんすこ職員)



専門医をお呼びして、地域の方も聴講できる  
講演会を開こう！



実施しました！

関東中央病院の  
ご協力で実現！

# 認知症講演会

～専門医に聞こう！認知症の知っトク情報～

世田谷区「認知症とともに生きる希望条例」の理念に基づき、認知症になっても住み慣れた地域で安心して暮らせるよう、知識を深めませんか！  
松沢地区四者連携会議初の取り組みです。ご参加をお待ちしています！

関東中央病院 脳神経内科  
稲葉先生がわかりやすく  
お話して下さいます  
(先生のお話は  
午後3時から1時間程度)

日時：令和5年10月24日(火)  
午後2時30分から  
場所：松沢区民集会所  
(赤堤5-31-5)  
(松沢まちづくりセンター4階)  
定員：先着40名  
(赤堤・桜上水にお住まいの方)

申込み：10月16日(月)までに下記申込先へ

こんな方に  
オススメ！

- ・私のもの忘れは、加齢によるもの？もしかして認知症？
- ・認知症の診断を受けたら！生活は!?大丈夫？
- ・今！私は何をしたらよいの？

➡ 講義後に質疑応答の時間があります。

主催：松沢地区四者連携会議（以下の4つの組織で構成しています）

- 松沢まちづくりセンター（申込先と同じ）
- 松沢あんしんすこやかセンター（☎03-3325-2352）
- 社会福祉協議会松沢地区事務局  
(☎090-9818-2907)
- 松沢児童館（☎03-3328-9266）



TEL: 03-3323-8391

FAX: 03-5376-7033

(松沢まちづくりセンター)

受付時間 平日8:30～17:00 土・日・祝日休み



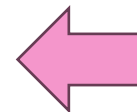


ほぼ定員に近い方々が聴講に来てくださり、先生からはわかりやすいお話をしていただいて、大好評！

### 今日の主催者について

- ・まちづくりセンター
- ・あんしんすこやかセンター
- ・社会福祉協議会
- ・児童館
- ・ぽーときたざわ

世田谷区の組織や、  
世田谷区が委託した  
機関です



ちゃっかり我々の  
こともアピール！



この講義で我々は、  
認知症について知るとともに、  
認知症を予防するには、  
健康な生活、食事、運動、積極的な  
社会活動が大切だと学びました。

# 地区で、四者で、どのように展開していくべきか・・・

講演会に参加された方は、認知症が心配な方やご家族、福祉学科の学生さんが中心。

あんしんすこやかセンターが実施している「アクション講座」と、受講者も内容も重複していて、四者で連携して行う事業にはなじまない。

何か、ほかの機会を利用して認知症について理解を深めていくほうがいいのでは・・・？？

そんなとき..

世田谷区が令和5年10月から

試行実施する事業

「せたがやデジタルポイントラリー」

のモデル地区に選ばれました！



# せたがやデジタルポイントラリー って？

参加申し込みした65歳以上の人アプリを入れたスマホ  
またはICタグを持ってラリースポットを訪問すると  
ポイントが付き、貯まったポイントは、せたがやPayのコイン  
または区内共通商品券に交換できる  
というもの(令和5年度当時)

そのねらいは主に

適度な運動・外出による **健康増進・フレイル予防**

その頃、参加を申し込んだ方から  
こんな声が寄せられていました

- 一人でラリースポットを回るのは心細い
- ラリースポットがどこか、わかりにくい
- アプリの入れ方やスマホ操作に自信がない

そこで…

## ラリースポットを巡る歩こう会 を企画！

- ◎ 無理なく歩いて適度な運動になる
- ◎ 参加者同士おしゃべりして積極的な社会活動につながる

つまり、認知症予防にもなる！

会話の中に認知症の話を盛り込むこともできるし、  
よろず相談事を伺うことも！  
ついでにスマホ操作も身につく！

# 実際に配ったちらし (令和5年度・令和6年度)

せたがやデジタルポ  
～松沢地区のラリ～

デジタルポイントラリー参加者  
以下の要領でご参

1. 日 程 令和5年11月
2. 集 合  
【場所】松沢まちづくり  
【時間】13時30分（
3. コース 松沢地区のラリ  
(約5.5キロ、十分
4. 持ち物 ポイントを集め  
飲み物、保険証
5. 服 装 動きやすい服装  
歩きなれた靴、
6. 雨天時 中止（中止の場合

【主催】 松沢地区四者連携会議  
●松沢まちづくりセンター  
●松沢あんしんすこやかセンター  
●社会福祉協議会松沢地区事務局  
●松沢児童館

《問い合わせ》  
電 話：03-3325-2352  
FAX：03-5300-0031  
(松沢あんしんすこやかセンター)  
月曜日～土曜日 8:30～17:00

せたがやデジタルポイントラ  
～松沢地区のラリースポッ

デジタルポイントラリー参加者同士集まっ  
以下の要領でご参加をお待ち

1. 日 程 令和6年3月14日（木
2. 集 合  
【場所】松沢まちづくりセンター  
【時間】9時30分（12時解散
3. コース 松沢地区のラリースポッ  
(約4キロ、十分に休憩を取りなが
4. 持ち物 ポイントを集められるも  
飲み物、保険証、防寒具
5. 服 装 動きやすい服装（体温調整  
歩きなれた靴、両手が空
6. 雨天時 中止（中止の場合は当日正

【主催】 松沢地区四者連携会議（下の4つ  
●松沢まちづくりセンター  
●松沢あんしんすこやかセンター  
●社会福祉協議会松沢地区事務局  
●松沢児童館

《問い合わせ》  
電 話：03-3325-2352  
FAX：03-5300-0031  
(松沢あんしんすこやかセンター)  
月曜日～土曜日 8:30～17:00

「おしゃべり★カフェ」の出かけ番  
せたがやデジタルポイントラリーに参加されている方  
どなたでもご参加いただけます

申し込みが  
必要です

赤堤周辺のラリースポッ

おしゃべりしながら無理のない範囲で  
～お申込みをお待ちしております！

1. 日 程 令和6年10月2日（水）
2. 集 合 赤松公園 世田谷線の松
3. コース ラリースポット10箇所を  
(約4.5km、ゆっくり散策しながら  
回る行程ですが、途中解散もOK)
4. 持ち物 スマートフォン  
飲み物、保険証、雨具 等
5. 服 装 動きやすい服装（体温調整  
歩きなれた靴、両手が空
6. 雨天時 中止（中止の場合は当日9時

【主催】 松沢地区四者連携会議（つぎの4つ  
●松沢まちづくりセンター  
●松沢あんしんすこやかセンター  
●社会福祉協議会松沢地区事務局  
●松沢児童館

《申し込み・問い合わせ》  
松沢あんしんすこやかセンター  
電 話：03-3325-2352  
FAX：03-5300-0031  
月曜日～土曜日 8:30～17:00

「おしゃべり★カフェ」の出かけ番  
せたがやデジタルポイントラリーに参加されている方  
どなたでもご参加いただけます

申し込みが  
必要です

桜上水周辺のラリースポットを巡る歩こう会

おしゃべりしながら無理のない範囲で一緒に高りませんか？  
～お申込みをお待ちしております！（10月19日必切）

1. 日 程 令和6年10月22日（火）
2. 集 合 桜上水ガーデنزの正門前に午後1時30分
3. コース ラリースポット9箇所を巡ります  
(約4.5km、ゆっくり散策しながら2時間半ほど  
回る行程ですが、途中解散もOKです！)
4. 持ち物 スマートフォン  
飲み物、保険証、雨具 等（必要に応じて）
5. 服 装 動きやすい服装（体温調整ができるもの）  
歩きなれた靴、両手が空くかばんがオススメ！
6. 雨天時 中止（中止の場合は当日正午までにご連絡いたします。)

【主催】 松沢地区四者連携会議（つぎの4つの組織で構成する会議体です）  
●松沢まちづくりセンター  
●松沢あんしんすこやかセンター  
●社会福祉協議会松沢地区事務局  
●松沢児童館

《申し込み・問い合わせ》  
松沢あんしんすこやかセンター  
電 話：03-3325-2352  
FAX：03-5300-0031  
月曜日～土曜日 8:30～17:00



# コースマップ(令和6年度)



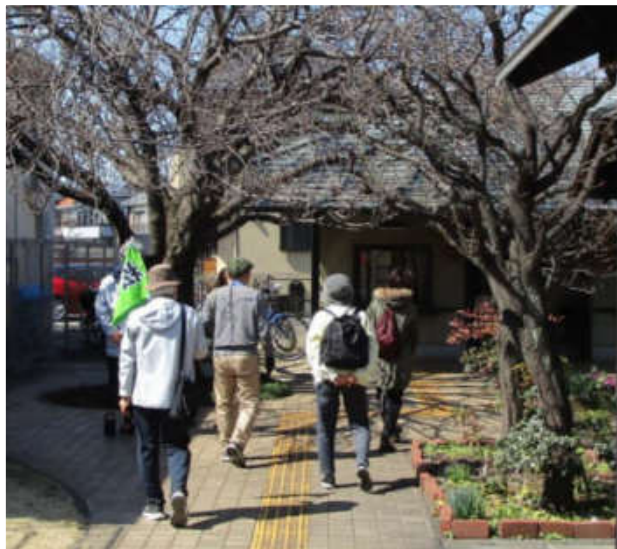
せたがやデジタルポイントラリーが  
全地区で実施となったので、  
羽根木公園や松沢病院など、地区を越えたコースも組めるようになりました！

# 既に4回実施し、毎回十数名の方が参加！

⇩ 四者のほか、保健福祉課職員も参加！









今年度は冒頭でご紹介した「おしゃべり★カフェ」の  
“お出かけ編”と位置づけ、喫茶YOU遊と  
重ならない日に実施しています。

喫茶では、近くに座った方とのおしゃべりが中心と  
なりますが、“歩こう会”ではいろいろな人と交流でき、  
職員等ともすっかり顔なじみの関係に。  
すでに常連となってくださった方からは、次も参加したい  
と言っている方がいます！



「おしゃべり★カフェ」がきっかけで  
交流が始まった方が大勢いらっしゃるように、  
この「せたがやデジタル  
ポイントラリー歩こう会」も  
浸透してゆけば、交流機会  
を創出する活動としても  
機能するのではないかと  
思っています。



## まとめ ①

子どもから高齢者まで、  
“みんなが明るく暮らせる町”  
～多世代で取り組もう～

松沢をそんなまちにしたいと、願う私たちの  
取り組みは、まだ模索中です。

とりわけ、多世代に広がる事業展開は、引き続き  
具体化に向けた検討が必要な状況です。



## まとめ②

今はただ、小さいことでもコツコツと積み上げ、  
私たちの存在や思い、活動を知ってくださる方を  
一人でも多く増やしたいと考えています。

そして、今後の取り組みが理想のまちづくりの  
一助となることを願ってやみません。

ご清聴いただき、  
ありがとう  
ございました。